

外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2376400228
事業所名	グループホーム 長篠の家

【重点項目への取組状況】

重点項目	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	開設から5年の年月を経過し、地域の一員として認められてきている。ゴミ出しについては、地主・区長のはからいで一般ゴミとして処理していただいている。地域の防災訓練の際は地域の方が迎えにきてくれる。	
重点項目	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	構成メンバー・開催回数等軽減要件は全てクリアし、全出席者からの発言が出る双方向の会議となっている。会議で「転倒防止に対する設備上の不備」を指摘されると、即対応し次回の会議で完了の報告をしている。	
重点項目	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	市役所には必ず運営推進会議の報告に行く。市役所からも「スプリンクラー・防災無線」の設置の際はアドバイスを頂き、協力関係は深まっている。	
重点項目	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6）	評価
	管理者・職員は家族の訪問時に、意見・意向を聞いている。家族アンケートの結果は良好で、回答者の多くが称賛のコメントを寄せている。この事からも、家族が意見を述べやすい雰囲気を伺う事が出来る。	
重点項目	その他軽減措置要件	評価
	「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	
	運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	
	運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	
総 合 評 価		

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度
総合評価						

1. 外部評価軽減要件

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。

運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。

運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。

別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件 における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確 認 事 項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。